

第 20 回 名経祭実施について ガイドライン

第 20 回名経祭実行委員会 (meikeisai@nagoya-ku.ac.jp)

名古屋経済大学

1. 実施方法

1. 2022年度 第20回名古屋経済大学大学祭（以下名経祭）は、対面にて開催する。
2. 開催可否の判断は、大学祭実施委員会と名経祭実行委員会の協議によって行う。
3. 実施内容は大きく分けて、① 模擬店、② ステージイベント、③ 後夜祭 の3つ。
4. 犬山市産業振興祭実施委員会主催、第19回犬山市産業振興祭（わいわい犬山フェスティバル）と同時開催で行う。
5. 愛知県と本学各種ガイドライン厳守の上、保健所の指示の下で行う。

2. 入場

1. 内部校と幼稚園に対しては、事前に案内資料を配布する。
2. 入場時に検温を行い、体温が37.5℃以上ある来場者の入場を禁止する。
3. 入場にあたり、マスクの正しい着用や大声を出さないこと、接触を伴う行為の禁止、場内におけるアルコール消毒・手洗い・うがいの協力、場内での適切な距離（最低1m）の確保を周知・徹底する。
4. 来場にあたり、公共交通機関・以下企画の分散利用の呼びかけを行う。
5. 入場可能場所は、1号館下バス発着場および7号館下ピロティ、南門とし、それぞれに受付を設置する。
6. 来場にあたり、『新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）COVID-19』のダウンロードをお願いする。QRコードについては受付に掲示する。

3. 実施内容

① 模擬店

1. 本学学生の模擬店では、保健所の提出を受理された調理の簡単なもののみ、販売を許可する。
2. 各模擬店・ブース、施設入り口前において、消毒用アルコールを設置する。
3. スタッフにおいても、正しいマスクの着用、手指の消毒、手洗い・うがい、健康管理を周知・徹底する。当日、発熱または風邪等の症状を呈するスタッフは、模擬店での活動を控える。
4. 食べ歩きを禁止、また、飲食ができる場所を制限する。食事中における黙食の徹底、対面せず片側に座る等の距離を保つような対策を講じる（机・座席部分に使用不可の張り紙を貼る）。
5. 体験型・屋内ブースでは、道具の消毒および換気を徹底する。
6. 屋内ブースでは、入場可能者を収容人数の半分までとする。
7. 施設出入口、トイレ、共用部等について、こまめに消毒を実施してもらう。
8. 屋外に休憩所を設置する（隣同士・正面での利用を避けるため、座席部分に使用不可の張り紙を貼る）。

② ステージイベント

1. お客様と演者との距離を確保する。身体的接触（握手・ハイタッチ等）の禁止の周知を徹底する。

2. マイク等の使いまわしをする道具は、使用後にアルコール消毒を行う。
3. 演者には、催物の前後での行動をなるべく控えてもらい、名経祭1週間前からの健康観察をお願いします。当日、発熱または風邪等の症状を呈する演者には、出演を控えてもらう。
4. 名経祭開催の1週間前の感染状況によっては、来場者体験型のステージイベントを中止する。
5. 観客には、大声での声援を控えてもらうよう呼びかけを行う。また、演者側にも呼びかけについて協力を要請する。大声を出す者については、反復・継続的に行うなどの様子が見られた場合には、個別に注意を行う。

③ 後夜祭（花火）

1. 今年度は、打ち上げ花火およびミュージックスターマインを実施する。
2. 屋外実施のため、お客様の間で距離を取ってもらうよう呼び掛ける。
3. 事前申込は必要としない。ただし、入口にて体温を測定する。

4. その他

1. 実施日に発表されている愛知県または本学各種ガイドラインを厳守する。
2. 場合によって、オンライン開催・本学学生のみ参加にする等別途開催方法の検討を行う。